

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コロニー児童デイサービス ちばな発達支援			
○保護者評価実施期間	R7年 1月 4日		～	R7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数)	16名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 4日		～	R7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○職員配置数が国の基準数より多く配置出来ている。	○職員の環境を良くし離職率の低下、継続した質の高い支援が出来るよう努めている。	○研修などを多く取り入れ、職員の支援の質の向上を図る。
2	○5領域を意識したプログラム	○5領域の支援を含め多彩なプログラムの提供を行い、利用児童の成長に繋がるよう支援を行っている。	○他事業所等とプログラムの情報交換を行い、支援の幅が広がるよう努める。
3	○言語訓練士による言語訓練や、管理栄養士の管理指導のもとで作る給食の無償提供での食育支援等、質の高い支援を行う事ができる。	○保護者と支援情報を共有して家庭でも取り組めるよう連携を図るよう意識している。	○法人内に理学療法士も在籍している為、連携を図り充実した支援環境を作るよう努める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○地域や周辺施設との交流	○企画や交流イベント計画など話が上がるが、感染症の蔓延や利用児童の体調不良などがあり開催にいたっていない。	○現在ハローウィンなど地域の施設等に訪問などを行っているが、保育所等との交流がない為企画していきたい。
2	○訓練や緊急時マニュアルなどの保護者への周知	○緊急時のマニュアルや訓練・研修など実施し、コードモンアプリ等で周知しているが保護者への認知不足があった。	○アプリなどを活用し写真の多様性や周知方法を見直していきたい。
3	○保護者の交流、ペアレントトレーニングの実施	○年に不定期ではあるがゆんたく会やペアレントトレーニングを開催しているが平日の午前中での開催の為、参加できる方が固定化されてしまっている。	○不定期の為年間予定に事前に設定し、参加しやすい環境を整えていきたい。